

## 第4回 みやざわ苑運営推進会議議事録

日 時 平成27年12月17日 (木曜日) 13:30～15:10  
場 所 地域密着型複合施設みやざわ苑 2階 地域交流ホール

出席者 特別養護老人ホームご利用者代表  
グループホームご利用者代表  
グループホームご家族代表  
小規模多機能型居宅介護ご家族代表  
知見者代表 (栃尾福祉会理事長)  
地域住民代表 (栃尾宮沢区民生児童委員)  
地域住民代表 (栃尾宮沢区長)  
長岡市介護保険課  
長岡市栃尾支所市民生活課  
地域包括支援センターとちお  
法人代表 (いずみ苑園長)  
特別養護老人ホーム管理者  
グループホーム管理者  
小規模多機能型居宅介護管理者 / 計 14名

欠席者 小規模多機能型居宅介護ご利用者代表  
特別養護老人ホームご家族代表  
法人代表 (いずみ苑事務長) / 計 3名

### 議事次第

1. 経過報告  
特別養護老人ホーム  
グループホーム  
小規模多機能型居宅介護
2. 小規模多機能型居宅介護事業所評価について
3. その他

## 開 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）：

定刻になりましたので、これより第4回みやざわ苑運営推進会議を開催いたします。

本日は、小規模ご利用者代表、特養ご家族代表計3名が欠席です。出席者は委員14名  
他小規模副任1名が、事業所評価の記録のために出席させていただきます。

本日のメインは、小規模の事業所評価についてです。よろしくお願いいたします。

### 1. 経過報告

#### 特別養護老人ホーム

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

○ 行事等経過について（別紙：行事等経過参照）

－ 10月29日から説明する（黒い部分は前回までの会議で説明済）－

なお、10月9日に発生しました疥癬（ヒゼンダニ）は、12月8日に終息しました。

○ 平成27年12月17日の在籍者数について

（別紙参照：地域密着型複合施設みやざわ苑の状況参照）

－ 3事業について説明する－

グループホームの数字が間違っていました。要介護3の女性2→3 計7→8 女性の計11→12 全体計17→18に訂正をお願いします。合計18名で満床です。

#### グループホーム

グループホーム管理者

主治医・訪問看護と連携して、看取りケアを行っていたかたが11月23日に永眠されました。日中の時間帯でしたので、入居者・職員全員でお見送りしました。

新規のかたは12月10日に入居していただきました。

#### 小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護管理者

現在登録者数は16名ですが、今後2名契約の予定です。泊まり利用者の連泊状況についてお伝えします。現在連泊者は2名。内1名（男性）は高齢者世帯。介護者の

妻が体調不良で、自宅での介護が難しいためです。内1名（女性）は自宅改修中のためです。が、年内には帰宅できる予定で、その後は通い中心の利用になります。

## ペット等の面会について

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

以前、特別養護老人ホームご家族代表質問のありましたペット等の面会について、疥癬対応でお伝えできないでいましたが、法人として受け入れOKです。状況に応じて、居室または相談室での対応とします。今後家族等に説明する予定でいます。

## ホームページとブログについて

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

みやざわ苑のホームページができました。ブログも作成しています。感染症等による面会の制限等確認できるよう毎日更新しています。

クリスマスツリーの寄付を募ったところ、「不要になったが捨てるには忍びなかったので、是非使ってもらいたい。」と、東京と埼玉から送ってもらいました。1本は小規模に、1本はグループホームに飾らせてもらっています。

## その他

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

他施設の運営推進会議では事故報告状況等について説明しているようなので、次回から提出、報告したいと思っています。

## 質 問

法人園長

小規模の今後の契約が2名とのことだが、登録予定はいつか。

→ 小規模多機能型居宅介護管理者

1名は、12月中に契約し1/1登録の予定。1名は、独居のかたでサービス利用が初めてなので、日程については包括と相談中です。

法人園長

グループホームの11/23看取りのかたはかもしか病院が担当されたのか。

→ グループホーム管理者

主治医が A 医院だったので、A 先生、訪問看護と連携して行い、A 先生から死亡診断書を書いてもらいました。

長岡市介護保険課

グループホームでの看取りはハードルが高いと言われているが、開設間もないけれど特養が併設されているためか。

→ グループホーム管理者

レベル的にはグループホームの対象ではなく特養と思われるが、家族の希望がグループホームであり、職員も特養経験者が多く、また、家族は看護師のため主治医との連携もうまくいっていて、稀なケースだと思います。みやざわ苑の看護師は 3 事業兼務のため、施設の看護師からも日々の状態確認等関わってもらいました。

## 2. 小規模多機能型居宅介護事業所評価について

小規模多機能型居宅介護管理者

自己評価の配布が遅れましたこと申し訳ありませんでした。評価のチェックにご協力いただきありがとうございました。本日欠席の特別養護老人ホームご家族代表からは事前にチェック用紙を提出してもらい、要望等ももらいましたことを報告いたします。本日記録者として小規模の職員が 1 名同席させていただきます。よろしくお願ひします。

事業所の自己評価については、個人評価の前に事業所内で勉強会（説明会）を行い、職員 11 名で実施しました。皆さんからチェックしてもらった用紙は本日終了後に回収させていただきます。本日いただいた意見等は小規模に持ち帰り、小規模で話し合い、地域かかわりシート②をまとめます。総括表で要約し、次回の会議で報告し了解をいただく予定です。

ー地域かかわりシート①A～Fについて、事前にチェックを入れてきてもらった該当部分「はい」「いいえ」「わからない」について、項目ごとに確認しながら挙手してもらおう。その後、A～Fについて意見を募る。ー

法人園長

関係者（地域）の評価も良いが、家族及び利用している人が評価するのが一番と思うが…。聞き取り等の視点も必要なのではないか。それが基本なのではないかと思う。

## 地域からの評価 A 自己評価の確認についての意見

小規模多機能型居宅介護ご家族代表

8の質を向上するための取組みについて、テレビや新聞等で報道があるが、どんな小さなことでも事業所全体で積み上げ、検討していただきたい。小さいものでも重大事故につながる危険性があるのでお願いしたい。

知見者代表

1の初期支援（はじめのかかわり）について、「あまりできていない」が6人、「ほとんどできていない」が4人で90%が事前情報をもっていない。気になる数字だが…。

→ 小規模多機能型居宅介護管理者

これは、基本情報はあるが、その人に対してもっと深く情報を仕入れるべきだったということです。

長岡市栃尾支所市民生活課

1の初期支援（はじめのかかわり）の改善計画について、利用後1カ月を目安に…とあるが、利用しないとわからないこともあるとは思いますが、利用後よりも事前に情報を共有するように改善した方が良いのではないかと。

知見者代表

自己評価で全体的に自分が気になったのは、「あまりできていない」、「ほとんどできていない」が非常に多い。半年以上経過している中でこの数字では…。厳しく自己評価したのかどうかかわからないが、何が原因しているのか、分析はしているか。

→ 小規模多機能型居宅介護管理者

自分を含め皆が、自己評価をすることにより、気付いていなかったところに、改めて気付くことができたこと。と同時に、不足していたことがわかり良かったという意見でした。

知見者代表

改善計画は誰が考えたのか。

→ 小規模多機能型居宅介護管理者

スタッフ全員の意見で記載しました。大変だという職員、頑張ろうという職員、職員により格差はあります。

知見者代表

この数字を見ると利用率に逡巡するのではないかと心配になる。レベルアップについても検討すると思うが、何をねらいとしているのかわからないことが多かった。

→ 小規模多機能型居宅介護管理者

次回の運営推進会議で、まとめたものを提出し了解を得ることになります。できるように取り組んではいきますが、全てについてできる訳ではなく、全体としては、皆が自分の振り返りと、地域の人の意見を反映していくということがねらいです。

知見者代表

日常業務とこれと大変ではないか。必ずやらなければならないものなのか。これだけのものをやっている、管理者が壊れていくようで心配だが…。

→ 長岡市介護保険課

利用者の選択に資する訳なので外部評価は必要です。初めてなので、内容としては全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会が出したレベルの高いもので、ベテランの他の事業所評価でもできていないものが多い。できるところから優先順位をつけてやっていくこととなりますが、本来の介護サービスが主なので、業務のバランスをみてやってください。

## 地域からの評価 B事業所のしつらえ・環境についての意見

長岡市栃尾支所市民生活課

日中のカギについてありますが、夜間の施錠について教えてください。

→ みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

正面玄関は7：45～21：00まで開いています。

地域包括支援センターとちお

事業所に入りやすい工夫について、家族だけでなく地域の人でも入りやすい環境ではないと思い、「いいえ」にした。難しいと思うが、今後色々検討してもらいたい。

知見者代表

「地域の茶の間」でもしたらどうか。地域の人とお茶会もいいと思うが…。ところで、地域とは何か。

→ 長岡市介護保険課

施設のある所。栃尾地域をいいます。

法人園長

再三、登録数の話が出るが、数字アップのためのPR、アピールする方法が必要なのではないか。一緒に考えていきましょう。

## 地域からの評価 C 事業所と地域とのかかわりについての意見

地域包括支援センターとちお

相談しやすい場所になっているかについて、小規模は相談機関ではないため難しいが、法人に包括や居宅があるので、そこの紹介や助言ができるような体制が良いのではないのでしょうか。まずは事業所のアピールから頑張ってもらいたい。

知見者代表

広報のところで、ホームページやブログに期待していただけるようだが、どの位の人が利用されるのか、その効果については正直疑問がある。高齢の人はあまり見ないためチラシ等を考えたり、介護している人と地域の人、対面の方が効果はあると思われる。フェイス・トゥ・フェイスが一番。頭の隅に入れておいてください。

法人園長

行政のかたがおられるので…。小規模の利用率が伸びない状況にあるが、小規模のことを知らない市民が多いと思うので、広報や支所のお知らせ版等に、「小規模とは？」といった内容を掲載してもらうことはできないだろうか。行政の力をお借りしたい。

→ 長岡市栃尾支所市民生活課

介護保険の改正の度にお知らせを掲載しているが、小規模については、今までに出したことがなかった。長岡市の広報は難しいと思うが、支所版に載せるのは検討したい。回覧版等の利用も良いと思われます。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

「ここを利用してください」というチラシを回覧したらいいと思う。

長岡市介護保険課

他の事業所では、利用者のゴミステーションの掃除というのが出ていた。落ち葉拾い等もOKなので、そんなところから始めてはどうか。

## 地域からの評価

### D地域に出向いて本人の暮らしを支える仕組みについての意見

グループホームご家族代表

4について良くわからないが実際はどうか。

→ 小規模多機能型居宅介護管理者

実際は、利用者以外には関わっていないのが現状です。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

おりなすの催し物を見に行く機会が多いと思うが、参加とは活動に参加することなので、催し物を見に行くだけではそれに当たらないと思うので、ゴミ拾い等どうか。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

地域としては、利用者から地域に貢献は難しいと思うが、職員ならできるのではないかと思うので、利用者ならゴミ拾い等で良いのではないか。

知見者代表

栃尾宮沢は「地域の茶の間」はあるか。なければ一緒に立ち上げるとかどうか。

### 地域からの評価 E 運営推進会議を活かした取組みについての意見

地域包括支援センターとちお

1について、「いいえ」にした。もう少し詳しい情報、ヒヤリハットや苦情等も出してもらいたい。ある事業所では、変化のあった利用者のことを事前配布してくれるところもある。文章的な物を事前配布してもらいたいし、取組みの工夫をもっとしてもらいたい。

法人園長

2・3について、事例検討等をこの会議でするものなのか。

長岡市介護保険課

最低基準としてはそこまで求められていないが、全国の先進事業所の物なので、理想というか、地域に出て行くことまで求めているため難しいと思う。できていないからどうということではない。

地域包括支援センターとちお

現在包括が関わって、地域ケア会議を積極的に行っている状態で、栃尾地域でも行



っているので、心配な人がいたら、地域ケア会議を活用してもらいたい。

法人園長

将来的に取り組むのは良いと思うが、今の時点でこの設問はどうか。今必要なところを重点的にやっていく方が良いのではないか。

長岡市介護保険課

今年国から示された物なので、これでやってみて、ここがどうか、どうしたら良いかを検討していく機会をもちたいと思う。

知見者代表

包括支援センターと協力して協力しながらやって行くことが良いと思う。

## 地域からの評価 F 事業所の防災・災害対策についての意見

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

栃尾宮沢区と災害時の協定を取り交わしたが、まだ実際にはないのでわからないが、我々としても応援したい気持ちをもっているのです、よろしくお願いします。

地域包括支援センターとちお

3について、参加はないと思うが、よその事業所でもその話題が出て、運営推進会議に併せて訓練を行ったらどうかという意見もあったので参考にしてください。

グループホームご家族代表

地域への参加ではなく、逆に地域から参加してもらってやってもらう方が良いのではないか。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

前回の避難訓練に栃尾宮沢区も参加協力予定だったが、事情（疥癬対応中）で参加できなかった。次回はどうぞ声をかけてください。

## 全体をとおして…

知見者代表

評価は日常支援がいかに展開されているかの結果だと思う。評価のためのものではないので、その辺を良く理解して行ってもらいたい。ミーティングも大切だが、中身が大事。形式的なものではなく職員全体の共通事項としてやってもらいたい。意見の出ないミーティングは意味がない。職員一人ひとりがどういう支援をしたいんだとい

う個々の目標を決め、それをいかに実現していくのか。毎日の振り返りシートも必要なのではないか。○×でも良いと思う。職員の意欲につなげてもらいたい。こういう仕事はできるだけ難しくしないで、日々の支援に力を入れるよう心がけてもらいたい。

法人園長

もっともだと思う。職員同士のコミュニケーションが不足している。法人全体がそういう傾向にあるため、いかにコミュニケーションを取るか、今取り組んでいるところだが、その一つとして、定期的なミーティングも皆が参加できるよう法人全体で考えているところです。

小規模多機能型居宅介護管理者

貴重なご意見をありがとうございました。これを持ち帰り、踏まえた形で次のステップにつなげていきたいと思います。

### 3. その他

長岡市介護保険課

長岡市では介護相談員派遣事業を行っているが、みやざわ苑は開設して間もなく行っていないが、是非検討してもらいたい。

→ みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

申し込みはしてあるのだが、まだ調整がついていないのか訪問してもらっていない。

→ 長岡市介護保険課

担当者に伝えておきます。

知見者代表

資格取得に挑戦すると何か支援はあるのか。介護職員の定着を図るために必要と思われるので、是非検討してもらいたい。

### 閉 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

次回も小規模の事業所評価で時間がかかるとは思いますが、よろしく願いいたします。

○ 第5回運営推進会議開催日について

平成28年 2月18日（木曜日）13：30～